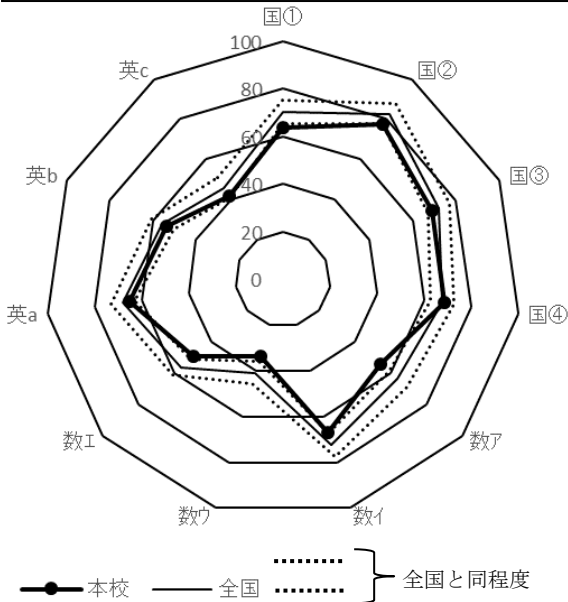


全国学力・学習状況調査(平成31年4月18日実施)の結果



◇調査の内容(対象:3年生)  
 1 教科に関する調査(国語・数学・英語)  
 ・本年度から「知識」に関する問題と「活用」に関する問題が一体的に出題。  
 2 生活習慣や学習環境等に関する質問紙

◇データの見方  
 ・教科の領域別に、本校正答率と全国の正答率をレーダーチャートで表記しています。(外側ほど良好)  
 国①:話すこと・聞くこと 国②:書くこと 国③:読むこと  
 国④:伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項  
 数ア:数と式 数イ:図形 数ウ:関数 数エ:資料の活用  
 英a:聞くこと 英b:読むこと 英c:書くこと  
 ・国の規準では±5ポイント以内は統計上、同程度とされています。グラフでは点線では含まれている部分が同程度になります。

◇特徴的な問題  
 全国を6ポイント以上、上回る問題には△を、6ポイント以下、下回る領域には▼をつけています。統計上、同程度となる±5ポイント以内は≡をつけています。  
 全国的に課題とされた問題は太字にしています

◇その他  
 英語「話すこと」はPCによる音声録音方式で実施されましたが、PC環境にも影響されるため特徴的な問題のみ公表します。

**特徴的な問題** 問題内容(趣旨)(問題タイプ)本校正答率(全国正答率)

**【国語】**

**≡話すこと・聞くこと**

≡話し合いの流れを踏まえ「どうするか決まっていないうこと」について自分の考えを書く[話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ](活用、記述) 56(60)

▼話し合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する[相手に分かりやすく伝える表現について理解する](知識・活用、選択) 61(70)

**≡書くこと**

≡意見文の下書きに書き加える言葉として適切なものを選択する[書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する](知識・活用、選択) 84(87)

▼広報誌の一部にある情報を用いて、意見文の下書きに「魅力」の具体例を書き加える[伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く](活用、記述) 72(78)

**≡読むこと**

≡「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている、弁当の魅力として適切なものを選択する[文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える](知識・活用、選択) 61(62)

▼「みんなの短歌」に掲載されている短歌の中から一首を選び、感じたことや考えたことを書く[文章に表れているものの方の見方や考え方について、自分の考えをもつ](活用、記述) 85(91)

**≡伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項**

△「声の広場」への投稿を封筒で郵送するために投稿先の名前と住所を書く[封筒の書き方を理解して書く](知識・活用、短答) 66(57)

▼語の一部を省いた表現についての説明として適切なものを選択する[語の一部を省いた表現について、話や文章の中で適切な活用の仕方理解する](知識・活用、選択) 72(79)

**【数学】**

**▼数と式**

≡  $\begin{cases} y = -2x + 1 \\ y = x - 5 \end{cases}$  を解く[簡単な連立二元一次方程式を解く](知識・活用、短答) 68(70)

▼連続する4つの奇数の和が $4(2n+4)$ で表されたとき、 $2n+4$ はどんな数であるかを選ぶ[総合的・発展的に考察し、得られた数学的な結果を事象に即して解釈する](活用、選択) 56(70)

**≡図形**

≡証明で用いられている三角形の合同条件を書く[証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している](知識・活用、短答) 78(76)

▼四角形ABCDがどのような四角形であれば、 $AF=CE$ になるかを説明する[結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができる](活用、記述) 45(53)

▼ある予想に対して与えられた図が反例となっていることの説明として正しいものを選ぶ[反例の意味を理解している](知識・活用、選択) 65(77)

**▼関数**

≡冷蔵庫Bと冷蔵庫Cについて、式やグラフを用いて2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する[事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する](活用、記述) 29(35)

▼反比例の表から式を求める[反比例の表から、 $x$ と $y$ の関係式で表す](知識・活用、短答) 41(49)

**▼資料の活用**

≡図書だよりの下書きに書かれているわかったことの根拠となる値として適切なものを選ぶ[問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断する](活用、選択) 56(54)

▼読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求める[資料を整理した表から最頻値を読み取る](知識・活用、短答) 41(58)

**【英語】**

**≡聞くこと**

≡イギリスと日本の類似点や相違点についてのスピーチを聞いて、話の展開に合わせて示す絵を並び替える[まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解する](活用、選択) 75(72)

▼家での会話を聞いて最も適切に表している絵を選択する[日常的话题について、情報を正確に聞き取る](知識、選択) 50(62)

**≡読むこと**

△チンパンジーに関する説明文とその前後にある対話を読んで、書き手が最も伝えたい内容を選択する[まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解する](活用、選択) 42(33)

▼発表活動のためにまとめられた100円ショップについての文章を読んで、話の流れを示すスライドとして最も適切なものを選択する[まとまりのある文章を読んで、話のあらすじを理解する](活用、選択) 52(63)

**≡書くこと**

≡文中の空所に入れる接続詞として、最も適切なものを選択する[文中で適切に接続詞を用いることができる](知識、選択) 81(80)

▼与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く[与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書く](知識、短答) 39(54)

≡学校を表す2つのピクトグラム(案内用図記号)の案を比較して、どちらがよいか理由とともに意見を書く[与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる](活用、記述) 1(2)

[参考:英語 全国的に良好とされた問題]

**≡聞くこと**

≡ある状況を描写する英語を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する[語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができる](知識、選択) 88(91)

**≡読むこと**

≡月ごとの平均気温を表したグラフを見て、その内容を正しく表している英文を選択する[日常的话题について、簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取ることができる](知識、選択) 68(73)

**【参考:英語 話すこと(口述)】**

▼ユイコとアラン先生のやり取りを聞き、その内容を踏まえて会話が続いていくように、即興で質問をする[聞いて把握した内容について、やり取りすることができる](活用、短答・口述) 4(11)

≡海外のテレビ局の要望に応じて、自分の将来の夢、またはやってみたいこと等を話す[与えられたテーマについて考えを整理し、まとまりのある内容を話すことができる](活用、短答・口述) 42(46)

◎課題のある領域、問題については全国的な状況と概ね同様の傾向が見られます。

【国語】

○「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は全国と同程度である一方、「話すこと・聞くこと」が全国を下回っています。封筒の買い方などの言語事項が良好な一方で、意見文を修正することや、短歌についての感じた内容の作文などの記述に課題が見られました。  
→目的に応じて文章全体を効果的に読んだり、対話において目的に応じた質問をしたりした上で、自分の考えを明確にして書くなど、様々な条件の下で思考を深める作文と対話を充実させていきます。

【数学】

○「図形」は全国と同程度である一方、「数と式」「関数」「資料の活用」で全国を下回っています。概ね基礎的事項は定着していますが、事実や方法、理由などを説明することや、根拠を選択することなどに課題が見られました。  
→目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する。事象の数学的な解釈に基づき、問題解決の方法を説明する。統計的に問題解決するなど数学的用語による記述の学習活動を進めます。

【英語】

○「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の全領域で全国と同程度です。話されたり書かれたりしている内容を聞き取ったり、読み取ったりすることはできていますが、理解した内容をもとに目的や場面・状況に応じて話し手や書き手の伝えたいことは何かを理解するなど概要や要点を捉えることに課題が見られます。また、まとまりのある文章を書く際相手に伝わる英語で表現することに課題が見られます。一方で、生徒質問紙(下に記載)において、英語の授業について生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動などを肯定的にとらえています。  
→学習指導要領に基づく CAN-DO リストにより言語の知識を確実に定着させるとともに、一文一文を聞き取る・読み取るだけでなく、目的・場面・状況等に応じて聞く・読む活動を充実させるとともに、情報をもとに正確に文章を書いたり、目的に応じて話したりする学習活動を進めます。

※英語「話すこと」については、P.C環境の影響もありますが、テーマについて話すことは良好です。一方で、即興でやり取りすることに課題が見られます。即興のやり取りをはじめとして、話すこと・書くことの発信の言語活動を充実させます。

生活習慣や学習環境等に関する傾向 — 主な質問の肯定的回答率の状況 —

※値は H31 本校 (H31 全国:H30 本校)

【家庭生活—生活習慣】

≡朝食を毎日食べている 92(93:93)  
≡毎日、同じくらいの時刻に寝ている 75(78:74)  
▼毎日、同じくらいの時刻に起きている 87(93:91)  
≡家の人と学校での出来事について話す 79(76:84)

【家庭生活—学習習慣】

▼家で自分で計画を立てて勉強をしている 45(50:55)  
≡月～金曜日、1時間以上勉強する 65(70:72)  
≡月～金曜日、30分以上読書をする 25(27:30)  
▼読書が好き 60(68:—)  
≡新聞を読んでいる 13(13:20)

【地域での生活—社会参画】

△今住んでいる地域の行事に参加している 62(51:67)  
≡地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある 40(39:44)  
≡外国の人と友達になったり、外国のことを知りたい 60(62:—)  
≡日本やあなたが住んでいる地域を外国の人知ってもらいたい 55(59:—)

【学校生活】

≡先生は、あなたのよいところを認めてくれる 86(82:86)  
≡先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる 83(85:—)  
≡学校に行くのは楽しい 84(82:—)  
≡学校の規則を守っている 96(96:98)  
≡人が困っているときは、進んで助けている 86(86:—)  
≡いじめは、どんな理由があってもいけない 98(95:97)  
≡人の役に立つ人間になりたい 97(94:94)  
≡学校の部活動に参加していますか 86(87:—)

【成功体験・向上心】

≡自分には、よいところがある 78(74:80)  
≡将来の夢や目標を持っている 74(71:71)  
≡ものを最後までやり遂げて嬉しかったことがある 94(94:—)  
≡難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している 69(70:—)

【対話的活動】

≡学級で話し合っただけで決めたことに協力して取り組み、嬉しかったことがある 81(83:—)  
≡話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができている 78(73:84)  
≡学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている 68(72:—)  
▼学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる 60(66:—)  
▼授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている 67(75:—)  
(1・2年生時の対話活動)  
▼課題の解決に向け、自分で考え、取り組んでいた 67(75:78)  
≡考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた 53(56:50)  
≡道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいた 76(77:—)

【英語】

≡授業等以外で日常的に英語を使う機会が十分あった 37(34:—)  
△将来、英語を使う生活をしたり職業に就いたりしたい 64(41:—)  
(1・2年生時の英語の授業)  
≡英語を聞いて概要や要点をとらえる活動が行われていた 81(79:—)  
≡英語を読んで概要や要点をとらえる活動が行われていた 83(81:—)  
△原稿などの準備をすることなく即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていた 75(63:—)  
△スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていた 88(77:—)  
△自分の考えや気持ち等を英語で書く活動が行われていた 86(80:—)  
△聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていた 86(77:—)  
≡聞いたり読んだりしたことについて、内容を英語で書いてまとめた  
り自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていた 76(75:—)

◇3年生は、全国学力・学習状況調査(4月8日)と市学習・生活状況調査(6月21日)で生活等の質問紙調査を受けています。

○家庭では、大半の生徒が学校の出来事を家族に話し、朝食も毎日食べているが、就寝、起床時間が不規則な生徒の割合が全国より高い。また、自分で計画を立てて家庭学習をする生徒が全国に比べて少なく、家庭学習時間、読書時間が短い傾向が見られる。(5月21日市調査では、月～金に1時間以上勉強する生徒は65%→72%と改善が見られます)引き続き、予習を中心とした家庭学習の充実を進めていきます。

○地域社会での生活では、地域行事の参加率が高い一方で、外国との交流に関する関心は低い傾向が見られます。引き続き、愛郷心とともにグローバルな視点でも体験活動等を充実させていきます。

○学校生活では、規範意識や自己肯定感が高い傾向が見られます。引き続き、「けんかも心身に苦痛を与える場合はいじめである」などいじめに対する理解を深める取組を進めるとともに、成功体験や将来展望をさらに高めるように、キャリア教育の充実を図ります。

○「対話」を核にした授業づくりでは、自分の考えを深めたり広げたりできていると感じる一方で、課題解決に向けた主体的な取組や、学習内容の他の場面での活用はできていないと感じている生徒もいます。「思考が深まる効果的な対話」の授業を進めるとともに、「修正」「遂行」など対話で学んだことを振り返り、学びを深める授業改善を進めます。